長岡市の地域コミュニティとコミュニティセンターについて



令和4年6月8日 長岡市市民協働推進部 市民協働課

1 コミュニティ活動って何?

日ごろから取り組んでいる身近な活動

- (例) 〇街路の清掃 〇運動会 〇文化祭
 - 〇交通安全パトロール Oゴミの減量運動

地域の暮らしをより良いものにしようとする取組

(例) 環境美化、健康増進、住民交流、安全・安心など



★長岡市市民協働条例(平成24年6月制定)

地域コミュニティ:地域の暮らしをより良いものにしようと取り組む 地理的に一定範囲の基礎的な近隣社会をいう。



2 コミュニティの目指すもの

- ○地域の伝統・文化、誇りなど(=地域の宝)の次代への継承
- ○<u>個人だけでは解決できない課題</u> (ごみ・環境問題、少子高齢化、人間関係の希薄化、青少年問題など)



- ○コミュニティを基本とし、世代や組織の枠を超えて交流を深め、 積極的に力を合わせていくことが必要。
- ○地域活動を通して、地域の豊かな人間形成や地域意識の向上を地区単位で行う ■



「<u>そこに暮らす人たちの"幸せ"を自分たちの力で実現させる</u>」 持続可能な住民主体の地域づくりを浸透・定着させていく

3 長岡市総合計画では

政策4 暮らしの安心と活力 ~地域コミュニティ活動の推進~

- ○市民の一人ひとりが地域に愛着と誇りを持ち、いきいきと暮らすことのできる、地域の風土や特性に応じた住民主体のまちづくりを目指します。
- ○コミュニティ活動推進組織の体制づくりや各地域のさまざまな 地域資源を活かした地域活動への支援を行います。
- ○地域における市有施設等を活用した交流・活動拠点の整備により、地域コミュニティ活動の活性化を促進し、さらなる「市民力・地域力」の向上を図ります。

人口減少・高齢者社会を迎えたなか、 活力あふれるまちづくりを維持していくための原動力は、「市民力」「地域力」です。

4 長岡地域のコミュニティセンター

平成10年3月 地域施設のコミュニティセンター化、 コミュニティの拡充・強化(方針決定)

平成16年4月 全地域 コミュニティセンター化を実施



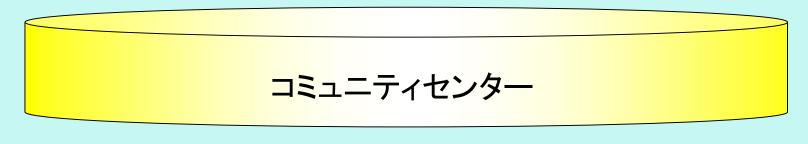
※概ね小学校区単位(31地区)に コミュニティセンターを設置

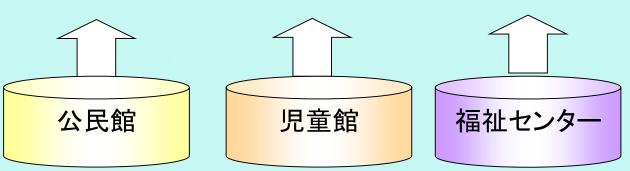


住民の自主・自立性 積極的な地域参加

【コミュニティセンターの機能】

各地区にあった 公民館 + 児童館 + 福祉センター = コミュニティセンター







- ○地域施設の統合
- 〇地域の活動の一体感・既存組織の連携



5 支所地域のコミュニティセンター

みしまコミュニティセンター 【開設時期】 平成23年2月 平成25年4月 よいたコミュニティセンター 中之島コミュニティセンター 平成26年4月 おぐにコミュニティセンター 平成30年4月 寺 泊コミュニティセンター とちおコミュニティセンター 令和3年3月 川 ロコミュニティセンター

自由な発想で、

住民主体の魅力ある地域づくり

6 コミュニティセンターの運営組織

(例)おぐにコミュニティ協議会

地域のコミュニティ推進組織が中心となって運営

市はコミュニティ活動を支援 (財政支援、人的支援)

- ●いきいきコミュニティ事業補助金
 - ⇒地域の裁量で、予算を各事業 に配分することができる
- ●センター長、主事等職員の配置
- ⇒施設の管理、各部会の企画運営 や経理事務を担当



運 営 委 員 会

小国地域委員会 集落総代連絡協議会 小国地区民生委員児童委員協議会 社会福祉協議会小国支所 小国中学校区校長会 小国町商工会 JA柏崎小国支店 小国観光協会 生涯学習部会 福祉健康部会 子ども若者部会 まちづくり部会

会計監査(2人)

役員会(7人)

広報委員会(8人)

事務局(コミセン職員)

生涯学習部会

- 生涯学習活動
- ・文化、芸術の振興
- ・生涯スポーツの振興

<構成>

- 地域学びコーディネーター
- ・小国スポーツ協会
- 小国文化協会
- ・小国文化フォーラム
- ・スポーツ推進委員
- 食生活改善推進委員
- 小国地域生產組合連絡協議会
- 公民館運営審議会委員
- ・サークル活動団体
- 集落総代連絡協議会
- 住民(公募・推薦)

福祉健康部会

- ・ 地域福祉活動の推進
- ・健康の維持、増進
- ・長寿社会への対応

<構成>

- 小国地区社会福祉協議会
- 除雪支援組織
- 民生委員
- 老人クラブ連合会小国支部
- 地域福祉施設
- 地域福祉団体
- 福祉ボランティア
- 食生活改善推進委員
- NPO法人MTNサポート
- 集落総代連絡協議会
- 住民(公募•推薦)

子ども若者部会

- ・ 青少年の健全育成
- ・女性、若者の参画
- 子育て支援

<構成>

- 青少年育成会議
- 主任児童委員
- 母子保健推進委員
- ・ひまわり保育園
- 保育園保護者会
- 小国中学校区校長会
- 小中学校PTA集落総代連絡協議会
- 住民(公募 推薦)

まちづくり部会

- ・ 集落活動の活性化、連携
- 防犯、防災、交通安全
- 環境美化、保全

<構成>

- 集落総代連絡協議会
- 交通安全連絡協議会小国支部
- 小国中学校区校長会
- 消防団小国方面隊
- 小国交番
- 老人クラブ連合会小国支部
- シルバー人材センター
- 民生委員
- NPO法人MTNサポート
- 住民(公募•推薦)

地域づくり交流会(協議会の事業として開催)

- ・小国地域がもっと住みよい地域になるよう夢を語ってもらう場
- ・小国地域住民・地域活動団体等、地域の誰もが参加できる場
- ・情報交換や連携事業実現に向けて、全体で話し合う場



7 コミュニティ活動(具体例)

生涯学習



上川西 生涯学習教室(ニコニコ大学)



川崎 芋と花プロジェクト



王寺川 地域国際交流会



希望が丘 希望まつり



福祉分野



大島 高齢者捜索訓練



宮内 ふれあい広場



新町 食事サービス



中島 地域のお茶の間



青少年健全育成



千手 三世代料理教室



四郎丸 赤城コマランド植樹会



大積 あめや踊り伝承運動



四郎丸 しろうまる食堂



健康づくり・スポーツ



十日町 ダンディスポーツ倶楽部



山通 雪合戦大会



日越 地区民大運動会



日越 ウォーキング大会



防災訓練













地域づくり活動

10



表町 柿川クリーン作戦



太田 太田花いっぱい運動



山通 父子遊(おやこゆうがくじゅく)



下川西 ふれあいフェスティバル



学校との連携

10



栖吉 地域交通安全パトロール



黒条 学校田提供と稲作指導



深才 伝統芸能の継承



表町 児童との交流事業



支所地域

100



みしま セイタカアワダチソウ撲滅作戦



よいた 河川清掃活動



中之島 なかのしま冬まつり



おぐに コミセンまつり



8 コミュニティセンター化から18年

○コミセン活動への参加者の増加

参加者数: H21: 約58万人⇒R1:約65万人

○地域の固有課題への取組を実践

- ・セイタカアワダチソウ撲滅作戦
- 旧黒川河川清掃活動
- 大積地区雪ほり隊

○多機能連携・世代間交流の活性化

- ・ふれあい食事会での高齢者と児童との交流
- ・運動会の運営に中学生が参加
- 三世代料理教室
- ・コミセンまつり





新望が丘安全安心ステーション開所式

交通事故を自分たちで防ぐ

を開設しました。 の「安全安心ステーション」 な希望が丘地区に7月5日 住民が主体となって市内初 希望が丘コミュニティセ 日頃から防犯活動に熱心

見回りを強化

点も取り入れて作成します。 小す安全地図を、子どもの視 生した小学生の殺害事件を教 訓として、地域の危険箇所を 小学生の登下校などを見守

犯や交通安全の情報を共有

市などが連携して、防

横の連携を強め 昨年5月に新潟市西区で発

り組みを進めます。 を犯罪・交通事故から守る取 の拠点です。子どもや高齢者 する安全・安心なまちづくり

希望が丘小の児童の下校を見守る 地域住民のパトロール活動

圖市民課☆39・2206 見守りに活用します。 光ダイオードバトンなども か締結した連携協定により受 蛍光反射たすきや 希望が丘地区を 6月28日に市とセ ム信越㈱新潟支店

各地区に働き掛けていきます。 心ステーションの設置を市内 モデルケースとして、安全安



増加で、犯罪・交通事故の件数 が相対的に多い傾向にありま す。しかし、地域のつながりが とても強く、安心して住めるま ちです。

ステーションを中心に、町内 会やPTAなど住民団体の横 の連携をさらに強め、防犯・交 通安全の体制を広げていきま す。自分たちの力で、住みよい まちを守っていきます。

市政だより 2019.8

10 今後の課題

- コロナ禍のコミュニティ運営
- ・参加促進・担い手発掘
- ニーズの多様化に対応



様々な人や団体が持つ情報やノウハウを 推進組織に集めて地域力をUP!

コミュニティセンターを活用し 地域の人と知恵が集まり、

"幸せ"が実現できる場所に!

